

## 横浜市金沢公会堂 令和3年度（2021年度）事業計画及び収支予算書

### 1. 施設の概要

施設名	横浜市金沢公会堂
所在地	金沢区泥亀二丁目9番1号
構造・規模	地上5階
敷地・延床面積	延床面積 5,423 m <sup>2</sup>
開館日	2019年3月1日

### 2. 指定管理者

法人名	相鉄企業株式会社
所在地	横浜市西区北幸二丁目9番14号
代表者	代表取締役 佐武 宏
設立年月日	1965年11月
指定管理期間	2019年3月1日から2024年3月31日

### 3. 指定管理に係る基本方針及び実施方針について

#### (1) 基本方針

金沢区運営方針では基本目標を「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！～訪れたい、住みたいまち 金沢を目指して～」と謳っています。金沢区制70周年を機に新しく生まれ変わった金沢公会堂もこの基本目標に準拠し管理運営していきます。そして金沢区運営方針の施策「金沢の未来を創る！～住みたい、住みつづけたいまちの実現～」を目指し、金沢区民の皆さまを中心とした地域的・文化的な活動を支え、利用者の喜びの実現をしていきます。

新しいスタートから3年目を迎える金沢公会堂では、金沢区民の皆さまと共につくり深めてきた関係を土台とし、安全で快適に利用していただける環境を創出し、施設の活性化に取り組み、「誰からも愛される金沢公会堂」を実現していきます。

#### (2) 実施方針

区民利用施設としての金沢公会堂では、安全・安心・快適の提供、公平性の確保、サービスの更なる向上を目指し、以下の3項目を管理運営の実施方針とします。

- ①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。
- ②金沢区に関わる皆さまと共に金沢公会堂を育てていきます。
- ③金沢区に関わる皆さまと互いに応援し合える施設にします。

①誰もが気軽に足を運ぶことのできる空間を作ります。

・自主事業を実施し本施設をより身近に感じ足を運んでいただけるようにします。講堂では気軽に楽しめるワンコインコンサート、避難訓練コンサートを開催します。会議室では乳幼児向けの読み聞かせイベントや体験ワークショップを開催します。金沢区の街の先生など地域の人的資源を活かし、より多くの区民の皆さまに公会堂に親しんでいただけるよう努めます。その他、金沢区との協働によりスタインウェイピアノを活用した金沢区民音楽事業を展開します。金沢区区民活動センターとも協力し金沢区内各所で同時に開催されるミニ体験講座にも参加し、区民参加の場を広げていきます。

・魅力的なカフェ運営を行います。本施設の利用者だけでなく、カフェが目当ての来館者にも、公会堂をより知っていただく機会をつくり、利用促進を図ります。随時メニュー刷新を行い、金沢区役所や泥亀公園の利用者にも気軽に足を運んでいただける店舗運営を目指します。また本施設利用者の懇親会、会議などでのケータリング、ドリンク等の利用を促進します。

②金沢区に関わる皆さまと共に金沢公会堂を育てていきます。

・金沢区民の皆さまからのご寄付により導入されたスタインウェイのピアノをより多くの方にご利用していただくために、「ピアノ練習日」(有料・1組2時間制)を設定し、舞台上でフルコンサートピアノ演奏体験ができる機会をつくります。前年度に引き続き、「ピアノ練習日」参加者と講堂一般利用者を合計し、スタインウェイのピアノの年間100回以上の利用を目標とします。

・区内在住・在勤・在学のアーティストや文化人に積極的に光をあて、自主事業に活用・紹介していきます。令和3年度は前年度新型コロナウイルス感染再拡大による緊急事態宣言で開催できなかった「民謡コンサート」(金沢区民謡協会・町屋神社保存会と協力)を開催します。

③金沢区に関わる皆さまと互いに応援し合える施設にします

・館長が定期的に情報発信をします。SNS (Twitter・Facebook・Ameba ブログ) を通じて、施設情報や自主事業開催情報、利用団体の活動情報などを広く紹介し、本施設で活動する団体を応援していきます。

・受付窓口にあるデジタルサイネージを活用し、本施設の催し情報、施設情報とともに、利用団体の活動情報・催事情報の提供を充実させていきます。

#### 4. 管理運営について

利用者が安全かつ快適に本施設を利用できるよう、維持管理業務仕様書、また各種関連法令に従い、本施設の機能、性能、品質を常時適切な状態で維持し、安全・安心・快適な環境を提供するため施設維持管理を行い、施設の価値向上を図っていきます。

### ①施設の状況に合わせた維持管理

施設管理のスペシャリスト Supervisor が定期的に施設を巡回し、問題点の抽出と改善ができるよう、館長や現場作業員に適切な指導改善を行います。これにより、

- ・利用者に対して安全・安心・快適な環境を提供します。
- ・品質の継続的な維持・向上を実現します。
- ・施設の長寿命化を図るための予防保全を実施します。

### ②ライフサイクルコストの低減と環境への配慮

施設管理を行っていく中で、エネルギー使用等の簡易診断（ウォークスルー）による機器の最適化を行い、施設内の機器類の長期的視点によるライフサイクルコスト低減に努めていきます。

### ③保全実施計画の作成

計画的に適切な処理を行うことにより、リスクの評価、コストの平準化や利用サービスの低下を最低限に抑えるための機器リストの作成と修繕費用をまとめます。この過程の中で保全実施計画を策定し、今後 10 年以上にわたる施設の標準的な保全周期に基づいて計画していきます。

## 5. 施設運営に関する業務計画

### (1) 開館日数

346 日（休館日：月 1 回の設備点検日、年末年始 6 日間、停電による電気設備点検日 1 日）

### (2) 目標稼働率（全コマ数における稼働率）

前年度は新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言、臨時休館、利用制限、定員制限などにより正常な運営ができなかったことも鑑み、前年度の目標稼働率を据えおきます。

室名	目標稼働率	参考
講堂	70.0%	2019 年度 1 月末までの実績 66.8%
多目的室	60.0%	2019 年度 1 月末までの実績 48.8%
リハーサル室	80.0%	2019 年度 1 月末までの実績 76.8%
第 1 会議室	55.0%	2019 年度 1 月末までの実績 48.8%
第 2 会議室	60.0%	
和室	35.0%	2019 年度 1 月末までの実績 27.3%
合計	65.0%	

(3) 目標利用者数 50,000人

(4) 人員配置

項目	人数	備考
館長	1	
副館長(舞台担当)	1	
副館長(運営担当)	1	
スタッフ	5	

(5) 勤務体制

- ・館長、副館長：早番(8:30~17:00)、遅番(14:00~22:00)
- ・スタッフ：早番(8:30~13:30)、昼番(13:15~17:15)、  
夜番(17:00~22:00)
- ・館長含め3~4名のシフト制とします。

## 6. 施設の管理に関する業務計画

業務内容	実施者
清掃業務	委託により実施(清光社)
機械警備業務	委託により実施(ALSOK双栄)
空調自動制御装置保守業務	委託により実施(ジョンソンコントロールズ)
自動ドア保守業務	委託により実施(神奈川ナブコ)
害虫駆除業務	委託により実施(シー・アイ・シー)
ピアノ保守業務	委託により実施(スタインウェイ・ジャパン)
ピアノ保守業務	委託により実施(ヤマハミュージッククリエイト)
空調機器点検業務	委託により実施(ニッタソリューションズ)
エレベーター保守点検	委託により実施(フジテック)
舞台吊物機構保守点検業務	委託により実施(博電舎)
植栽管理	委託により実施(グリーンファーム)
舞台照明保守点検	委託により実施(松村電機)
舞台音響保守点検	委託により実施(ヤマハサウンドシステム)

## 7. 緊急時対策

- ・前年度は新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が政府から発出され、施設運営においても定員制限や利用内容制限を実施しました。本年度も引き続き同様の状況が続くことが予想されるため、引き続き横浜市ガイドライン、劇場・音楽堂における感染拡大予防ガイドラインに沿った感染防止対策を徹底し利用者が安全に安心して利用いただける環境を創出します。そのために以下3点の視点からの取り組みを徹底します。

①接触感染リスク対策 ②飛沫感染リスク対策 ③集客施設としてのリスク対策

利用者にはマスク着用、手指アルコール消毒、身体的距離の確保、事前検温、常時換気、「神奈川県 LINE コトお知らせシステム」の活用、利用者との事前打ち合わせによる感染リスク対策の確認など協力を求めます。当館では消毒作業を徹底。自主事業においても感染防止に配慮したリスク対策を講じます。

・近年、国内各地において自然災害が多発しており、さらに安全・安心を重視した環境の創出が必須の課題となっています。災害が発生した際には被害を最小限に抑えるために、平常時から危機管理への備えを徹底することが重要です。すでに横浜市防災計画及び金沢区防災計画に則り緊急時対応マニュアルを策定しており、施設スタッフへの周知徹底、実践的な訓練を行うことで、災害発生時における適切な対応を実現すべく、万全の体制で臨んでいきます。

・本施設は「帰宅困難者一時滞在施設」として大規模災害発生時の重要施設です。災害時には正確な情報収集、金沢区庁舎との情報共有、帰宅困難者の受け入れや速やかな備蓄品の配布、公共交通機関の情報提供を迅速に行います。

・金沢区役所・金沢消防署と協力し金沢区庁舎総合防災訓練の一環として避難訓練コンサートを実施し、金沢区庁舎と一体となった防災訓練を行います。地域の皆さまと共に防災意識を高め、施設スタッフの危機対応能力向上を図っていきます。

・不測事態の発生時は、施設運営スタッフが一次対応を行いますが、金沢区地域振興課、夜間機械警備会社、金沢警察署、金沢消防署と緊密に連絡を取り、速やかなバックアップ体制を構築します。

## 8. スタッフ教育

本施設は区民である高齢者、障がい者、児童、乳幼児など様々な方が訪れるダイバーシティ、ソーシャルインクルージョンが当然の前提とされる公共施設です。その利用者にとって快適で心地よい環境を提供するために、下記のような研修を実施し施設運営にふさわしいスタッフ教育養成を行っていきます。

コンプライアンス研修	接遇マナー研修	普通救命/AED研修
基本業務研修	個人情報保護研修	

以上